

## 愛知県アスレティックトレーナー連絡協議会 第11回研修会 開催要項

【趣旨】本研修会では、野球で生じる投球障害に対してアスレティックトレーナーが果たすべき役割をテーマの軸において企画した。JSPO-ATとして多様な環境で野球選手に関わった宮下氏が研修会テーマを概説し、その後、野球選手のプロ野球の元トレーニングコーチで、現在アカデミーで指導する三木氏にはその多大なご経験からアスレティックトレーナーに期待することを講義していただく。社会人チームの元監督であり、投手コーチの藤田氏には、アスレティックトレーナーが参考にすべき投球動作指導のポイントを講義していただき、投球障害対応へ活かしたい。またパネルディスカッションでは、様々な立場からテーマについてディスカッションをしていただく。社会人チームで個々の選手の障害予防に関わってこられた草場氏、多くの少年野球チームに障害予防のための介入研究を実践された坂田氏、身体のみならず心理面のサポートを研究されている久保田氏の3名のJSPO-ATに加え、女子野球への対応について指導者である鈴木氏および理学療法士の太田氏の合計5名による発表となる。この研修会を通して、JSPO-ATが野球選手に対して何ができるかを議論したい。

【主催】 愛知県アスレティックトレーナー連絡協議会

【主管】 愛知県アスレティックトレーナー連絡協議会

【開催日時】 令和元年11月24日（日） 9:50～16:20

【会場】 中部大学名古屋キャンパス  
(〒460-0012 名古屋市中区千代田5-14-22)

【内容】 講演、パネルディスカッション等

【参加者】 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー  
日本スポーツ協会公認コーチまたは公認上級コーチ  
愛知県下スポーツ指導者およびJSPO-ATを目指す学生

【参加人数】 約200名

【参加料】 一般参加者 4,000 円 (学生 2,000 円)  
愛知県アスレティックトレーナー連絡協議会会員 3,000 円  
\*基本的に事前申し込みとする  
(当日申し込みの場合には 500 円の割り増しとする)

【申込方法】 愛知県アスレティックトレーナー連絡協議会公式ブログにアクセスし、申込みフォームにて事前申し込みする (当日参加可能)。

【公式ブログ URL】 <http://aichat2009.blog.fc2.com/>

【お問合せ先】 愛知県アスレティックトレーナー連絡協議会 事務局  
E-mail : [aichat.entry@gmail.com](mailto:aichat.entry@gmail.com)

#### 【その他】

本研修会は、JSP0-AT 他、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修となります。詳細は以下及び日本スポーツ協会ホームページをご確認ください。

#### <JSP0-AT>

本研修会の参加により JSP0-AT 連絡会議都道府県ブロック会議、JSP0-AT 連絡会議都道府県会議または日本スポーツ協会加盟中央競技団体等が主催する研修の 1 回分の実績となります。

受付時に一時救命処置 (BLS) 資格認定証の確認を行います。BLS 資格認定証が確認できない場合、JSP0-AT 資格の更新研修参加実績として認められません。

#### <その他の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格>

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格のうち、一部資格については、別途定められた更新研修を修了する必要があります。対象となる資格については日本スポーツ協会ホームページをご確認ください。

## プログラム (敬称略)

- 09:00～ 受付開始
- 09:50～ 開会式
- 10:00～11:00 **講演Ⅰ「アスレティックトレーナーの投球障害への関わり方」**  
講師 宮下浩二(中部大学生命健康科学部)  
司会 水越常之(東海理化硬式野球部)
- 11:10～12:10 **講演Ⅱ「プロ野球選手およびアカデミー選手への指導経験から考えるATへの期待」**  
講師 三木安司(㈱中日ドラゴンズ管理本部野球振興部、  
NPO 法人ドラゴンズベースボールアカデミー事務局長)  
司会 小林寛和(日本福祉大学健康科学部)
- 12:10～13:10 昼休み
- 13:10～14:10 **講演Ⅲ「ピッチングコーチによる投球動作指導の考え方」**  
講師 藤田貢(王子硬式野球部副部長 元投手コーチ、前監督)  
司会 久保田真広(株式会社 カロ)
- 14:20～16:05 **パネルディスカッション**  
**「野球選手に対するアスレティックトレーナーの役割の可能性と限界」**
1. 所属社会人チーム選手の外傷・障害予防  
演者 草場昭宏(トヨタ自動車硬式野球部)
  2. 複数少年野球チームによる外傷・障害予防  
演者 坂田 淳(トヨタ記念病院)
  3. 大学女子野球選手へのサポート  
演者 太田憲一郎(わたなべ整形外科リハビリクリニック)
  4. 指導者、元女子プロ選手の視点からの要望  
演者 鈴木美和(至学館大学女子硬式野球部監督)
  5. 心理面からの野球選手へのサポート  
演者 久保田真広(株式会社 カロ)  
座長 宮下浩二(中部大学生命健康科学部)  
水田洋平(伊藤整形外科)
- 16:10～16:20 閉会式